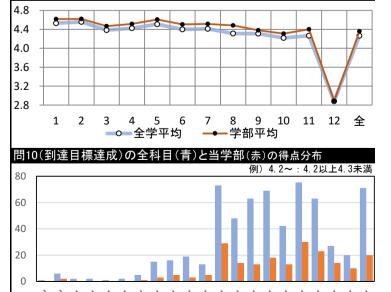
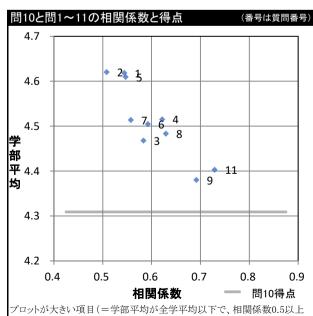
履修者数 5325 外国語学部 学部 回答数 3032 回答率 56.9% 回答者内訳 GPA高 2.5以上 グラフ凡例 ク゛ローハ゛ル 経済 経営 国際 外国語 т どちらとも あまりそう GPA中 1.75以上2.5未満 **ビジネス** 学科 無回答 回签 思わない そう思う 言えない 思わない 2963 n GPA低 1.75未満 グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示) 学部平均 全学平均 20% 40% 60% 80% 100% -0% GPA高 GPA中 GPA低 全体 GPA高 GPA中 GPA低 全体 番号 内容 シラバスには科目の到達目標、授業の進め方、 4. 65 4. 63 4. 51 **4. 62** 4. 57 4. 52 4. 45 **4. 53** 2141 705 1 評価の方法がわかりやすく書かれていた。 授業はシラバスに記載された通りに進行した。 2 2138 710 13 4. 64 4. 64 4. 55 **4. 62** 4. 58 4. 54 4. 52 **4. 56** (変更がある場合、事前に十分な説明があった。) 授業準備や提出課題の指示は具体的でわかり 4. 47 4. 45 4. 48 **4. 47** 4. 41 4. 36 4. 36 **4. 38** 1965 712 やすく、戸惑うことなく学習に取り組めた。 授業で用いた教材(教科書やプリント、動画な 1976 771 4. 53 4. 50 4. 51 **4. 52** 4. 46 4. 39 4. 40 **4. 43** ど)は学習内容を理解するのに有益だった。 授業中、教員の声は常に聴き取りやすく、資料 5 2184 6281 4. 62 4. 61 4. 57 **4. 61** 4. 54 4. 48 4. 48 **4. 51** などは参照しやすく提示されていた。 教員は、学生の理解を確かめ、疑問などに十分 4. 53 4. 50 4. 46 **4. 50** 4. 42 4. 38 4. 38 **4. 40** 6 2004 714 応えながら、授業を進めていた。 教員は、学生の発言や発表、提出物に十分な 4. 51 4. 52 4. 51 **4. 51** 4. 42 4. 40 4. 40 **4. 41** 7 1988 748 フィードバック(講評や助言など)を行っていた。 学生間の話し合いや教員との問答などを通し 8 1944 748 4. 51 4. 47 4. 43 **4. 48** 4. 33 4. 30 4. 29 **4. 31** て、有意義な気づきや学びが多く得られた。 私は、わからないこと(不明や興味)があれば、自 9 4. 40 4. 35 4. 38 **4. 38** 4. 37 4. 26 4. 21 **4. 31** 1716 918 分から調べたり考えたりして解消に務めた。 私は、この科目の学習内容を十分に理解し、到 4. 34 4. 29 4. 25 **4. 31** 4. 25 4. 21 4. 15 **4. 22** 10 1544 1061 292 達目標を達成できた/できるだろうと思う。 私は、この授業を受けて新たな興味や関心を得 4. 44 4. 38 4. 36 **4. 40** 4. 30 4. 24 4. 24 **4. 27** 11 1781 872 249 て、もっと深く、広く学びたいと思った。 授業1回あたり平均してどのくらい時間をかけてこ 266 609 1041 757 359 の準備(予習)や復習、課題を行いましたか。 2. 94 2. 85 2. 81 **2. 89** 2. 95 2. 82 2. 78 **2. 88** 12 2 時間以上、 1 時間以上 2 時間未満 30 分以上 1 時間未満 10 分以上 30 分未満、 ■ 0 または 10 分未満 4. 38 4. 35 4. 32 4. 36 4. 30 4. 24 4. 22 4. 27



問1~12の得点平均および全問平均

問1~12全問平均

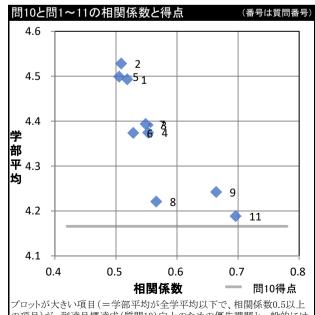


質問別得点

2024春セメスター 履修者数 5325 外国語学部 学部 回答数 3032 回答率 □ ロコギ 30.5 m この授業で力のついたもの、あるいは役にたったもの、授業内容で強調していたものは、どれですか。皆さんの所属する学科によって項目は異なります。それぞれの学科内から、3つ以内でチェックしてください。 ■ GPA 2.5以上 —— GPA 1.75以上-2.5未満 —— GPA 1.75未満 (Q15) ◆外国語学科(英コミ、英リベ、中国語・グロコミ、ドイツ語・ヨーロ、国際交流国際協力、ドイツ語・ド文化、日本語・国際コミ、ドイツ語・ヨ文化) 500 1. 語学力 2. 文化・社会・歴史・教育等に関する知識・理解 79165 119242361 3. 道徳·倫理的能力 177 58<sup>135</sup> 58 48 4 情報技術に関する能力 114231360 139<sup>289</sup> 5. 国際社会に関する理解能力 94180 6. 他者に対する態度 137 184 7. 国際社会に対する態度 (Q16) ◆国際学科(日本学·国際コミ、国際交流国際協力) 200 1. 世界の言語・文化・情勢に関する知識・理解 2. 自己の文化・社会に関する知識・理解 3. 知識と現実の社会との関係に関する知識・理解 87 144 249 4. 大学で学ぶべき知的技術力 47 101137 5. 情報分析に関する能力 -139 46<sup>78</sup> 6. 問題解決能力 40 121 196 7. 多様な価値観に対する態度 21 67 104 8. 多文化共生に対する態度 (Q17) ◆グローバルビジネス学科(グロビ) 50 1. 異文化に対する知識・理解 2. 経営学・経済学に関する知識・理解 3. グローバルビジネスにおける道徳倫理についての知識・理解 61 57<sup>69</sup> 729 4. 英語力(中国ビジネスプログラムの場合は中国語) 5. 情報分析に関する能力 7383 6. 問題解決能力 **9**0 43 7. 国籍の異なる者との共生に関する態度 8. リーダーシップに対する態度 (Q18) ◆経済学科(経済、観光・地域創生、グローバル人材) 1. 経済学に関する知識・理解 目 89 170 239 2. 経済社会の地域性・多様性に関する知識・理解 85 139<sup>173</sup> 3. グローバルな視点から経済社会を分析できる知識・理解 91<sup>115</sup> 4. 計量経済学および統計学に関する知識・理解 10942 5. 経済現象に経済学以外の知識を結びつけて考える能力 233 6. ステークホルダーとの適切なコミュニケーション能力 42082 7. 市民としての社会的責任に関する態度 152 233 8. 自己解決に関する態度 (Q19) ◆経営学科(経営、スポーツビジネス、AI・ビジネス、会計ファイナンス、ビジネスデザイン、ファミリビジネス) 149<sup>2</sup>10 371 1. 経営学に関する知識・理解 2. 経営課題の分析・解決に関する知識・理解 5898 167 3. 道徳・倫理的視点に関する知識・理解 4. 情報活用·分析能力 266 5. 一般的な問題分析・解決能力 125 222 6. 幅広い人々とのコミュニケーション能力 42 36<sup>8</sup>0 140 7. リーダーシップやチームワークに関する態度 8. 自己解決に関する態度 (Q20) ◆工学科(情報システム工学、ロボティクス) 100 1. 数学や統計学とデータサイエンスに関する知識・理解 目 59 86 118 2. ブログラミング・データへースやセンサ・アクチュエーターといった 情報システム工学・ロボティックスに関する知識・理解 22 56 22 55 3. プロジェクト・マネジメント・UX等に関する知識・理解 86 122 4. 社会課題の発見、解決、行動のための知識・理解 102 <sup>139</sup> 5. チームを構成し課題解決を推進するための知識・経験 6. 経験を体系的に理解し、課題解決の実現性や継続性 25<sup>44</sup>66 を改善するための知識・理解 7. 社会規範や価値観の多様性、社会との関係、技術が 社会に与える影響についての知識・理解 8. 技術を起点とした課題解決の議論・提案・プレゼン テーションの能力 58 86 9. 社会変容に併せて自ら成長し学び続け能力

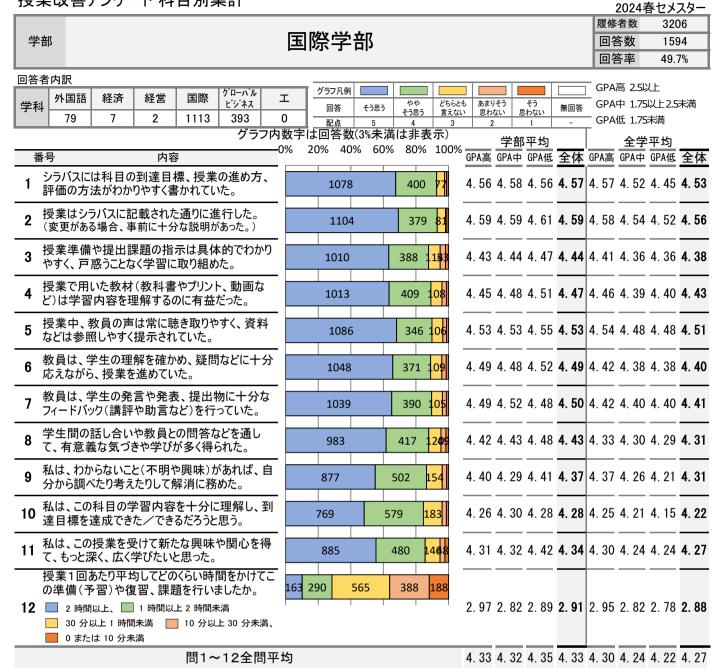
履修者数 4268 経済学部 学部 回答数 2002 回答率 46.9% 回答者内訳 GPA高 2.5以上 グラフ凡例 クローバル 経済 経営 国際 т 外国語 どちらとも あまりそう GPA中 1.75以上2.5未満 **ビジネス** 学科 無回答 回签 思わない そう思う 言えない 思わない 1088 648 117 131 GPA低 1.75未満 グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示) 学部平均 全学平均 20% 40% 60% 80% 100% -0% GPA高 GPA中 GPA低 全体 GPA高 GPA中 GPA低 全体 番号 内容 シラバスには科目の到達目標、授業の進め方、 4. 53 4. 46 4. 44 **4. 49** 4. 57 4. 52 4. 45 **4. 53** 1234 592 評価の方法がわかりやすく書かれていた。 授業はシラバスに記載された通りに進行した。 2 559 4. 55 4. 50 4. 51 **4. 53** 4. 58 4. 54 4. 52 **4. 56** 1277 (変更がある場合、事前に十分な説明があった。) 授業準備や提出課題の指示は具体的でわかり 4. 43 4. 33 4. 40 **4. 39** 4. 41 4. 36 4. 36 **4. 38** 1161 571 188 やすく、戸惑うことなく学習に取り組めた。 授業で用いた教材(教科書やプリント、動画な 557 20d 4. 43 4. 31 4. 34 4. 37 4. 46 4. 39 4. 40 4. 43 1156 ど)は学習内容を理解するのに有益だった。 授業中、教員の声は常に聴き取りやすく、資料 5 1294 503 4. 54 4. 43 4. 51 4. 50 4. 54 4. 48 4. 48 **4. 51** などは参照しやすく提示されていた。 教員は、学生の理解を確かめ、疑問などに十分 4. 41 4. 32 4. 37 **4. 37** 4. 42 4. 38 4. 38 **4. 40** 6 206 1155 554 応えながら、授業を進めていた。 教員は、学生の発言や発表、提出物に十分な 7 1180 547 194 4. 42 4. 36 4. 38 **4. 39** 4. 42 4. 40 4. 40 **4. 41** フィードバック(講評や助言など)を行っていた。 学生間の話し合いや教員との問答などを通し 8 1007 619 23593 4. 25 4. 18 4. 21 4. 22 4. 33 4. 30 4. 29 4. 31 て、有意義な気づきや学びが多く得られた。 私は、わからないこと(不明や興味)があれば、自 9 2637 4. 33 4. 18 4. 12 4. 24 4. 37 4. 26 4. 21 4. 31 983 分から調べたり考えたりして解消に務めた。 私は、この科目の学習内容を十分に理解し、到 4. 21 4. 13 4. 08 4. 17 4. 25 4. 21 4. 15 4. 22 10 848 780 2687 達目標を達成できた/できるだろうと思う。 私は、この授業を受けて新たな興味や関心を得 11 916 693 28962 4. 24 4. 13 4. 15 **4. 19** 4. 30 4. 24 4. 24 **4. 27** て、もっと深く、広く学びたいと思った。 授業1回あたり平均してどのくらい時間をかけてこ 180 380 698 472 272 の準備(予習)や復習、課題を行いましたか。 2. 93 2. 82 2. 73 **2. 86** 2. 95 2. 82 2. 78 **2. 88** 12 2 時間以上、 1 時間以上 2 時間未満 30 分以上 1 時間未満 10 分以上 30 分未満、 ■ 0 または 10 分未満 4. 27 4. 18 4. 19 4. 23 4. 30 4. 24 4. 22 4. 27 問1~12全問平均



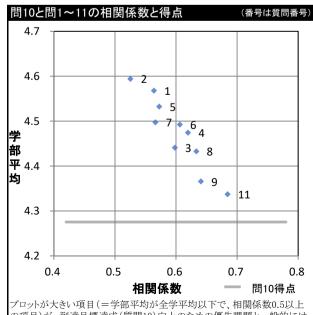


麗選大学

2024春セメスター 履修者数 4268 経済学部 学部 回答数 2002 回答率 46.9% □ ロロデー 40.5 m この授業で力のついたもの、あるいは役にたったもの、授業内容で強調していたものは、どれですか。皆さんの所属する学科によって項目は異なります。それぞれの学科内から、3つ以内でチェックしてください。 ■ GPA 2.5以上 —— GPA 1.75以上-2.5未満 —— GPA 1.75未満 (Q15) ◆外国語学科(英コミ、英リベ、中国語・グロコミ、ドイツ語・ヨーロ、国際交流国際協力、ドイツ語・下文化、日本語・国際コミ、ドイツ語・ヨ文化) 500 1. 語学力 2. 文化・社会・歴史・教育等に関する知識・理解 119242361 3. 道徳·倫理的能力 177 58<sup>135</sup> 4 情報技術に関する能力 139<sup>289</sup> 1 5. 国際社会に関する理解能力 6. 他者に対する態度 184 7. 国際社会に対する態度 (Q16) ◆国際学科(日本学·国際コミ、国際交流国際協力) 200 1. 世界の言語・文化・情勢に関する知識・理解 2. 自己の文化・社会に関する知識・理解 3. 知識と現実の社会との関係に関する知識・理解 87 144 249 4. 大学で学ぶべき知的技術力 47 101137 3 5. 情報分析に関する能力 -139 46<sup>78</sup> 6. 問題解決能力 40 121 196 7. 多様な価値観に対する態度 67 104 8. 多文化共生に対する態度 (Q17) ◆グローバルビジネス学科(グロビ) 10 50 100 1. 異文化に対する知識・理解 - 8 2. 経営学・経済学に関する知識・理解 3. グローバルビジネスにおける道徳倫理についての知識・理解 61 5769 729 4. 英語力(中国ビジネスプログラムの場合は中国語) 5. 情報分析に関する能力 10 12 7383 6. 問題解決能力 29 43 7. 国籍の異なる者との共生に関する態度 8. リーダーシップに対する態度 (Q18) ◆経済学科(経済、観光・地域創生、グローバル人材) 200 1. 経済学に関する知識・理解 86 127 198 2. 経済社会の地域性・多様性に関する知識・理解 85 139<sup>173</sup> 528<sup>101</sup> 3. グローバルな視点から経済社会を分析できる知識・理解 -67<sup>92</sup> 91<sup>115</sup> 4. 計量経済学および統計学に関する知識・理解 38<sup>70</sup>102 10942 5. 経済現象に経済学以外の知識を結びつけて考える能力 8<sub>16</sub> 233 6. ステークホルダーとの適切なコミュニケーション能力 42682 7. 市民としての社会的責任に関する態度 23 F8 152 233 23 6293 8. 自己解決に関する態度 (Q19) ◆経営学科(経営、スポーツビジネス、AI・ビジネス、会計ファイナンス、ビジネスデザイン、ファミリビジネス) 200 149<sup>210</sup> 371 1. 経営学に関する知識・理解 2. 経営課題の分析・解決に関する知識・理解 167 58<sup>98</sup> 14 31 3. 道徳・倫理的視点に関する知識・理解 453 4. 情報活用·分析能力 266 5. 一般的な問題分析・解決能力 42 125 222 33 70 6. 幅広い人々とのコミュニケーション能力 36<sup>8</sup>0 140 29 <sup>47</sup> 7. リーダーシップやチームワークに関する態度 8. 自己解決に関する態度 (Q20) ◆工学科(情報システム工学、ロボティクス) 100 1. 数学や統計学とデータサイエンスに関する知識・理解 日 59 86 118 2. ブログラミング・データへースやセンサ・アクチュエーターといった 情報システム工学・ロボティックスに関する知識・理解 22 5<u>6</u> 3 3. プロジェクト・マネジメント・UX等に関する知識・理解 86 122 37 4. 社会課題の発見、解決、行動のための知識・理解 1/2 102 <sup>139</sup> 5. チームを構成し課題解決を推進するための知識・経験 6. 経験を体系的に理解し、課題解決の実現性や継続性 44<sup>66</sup> 1 を改善するための知識・理解 7. 社会規範や価値観の多様性、社会との関係、技術が 5 社会に与える影響についての知識・理解 8. 技術を起点とした課題解決の議論・提案・プレゼン 1 テーションの能力 24 <sup>58</sup> 86 9. 社会変容に併せて自ら成長し学び続け能力



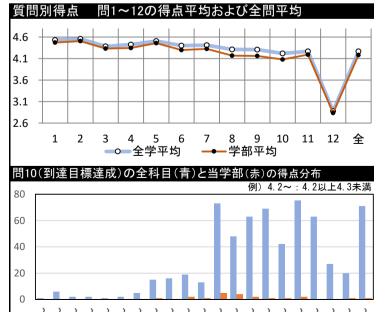


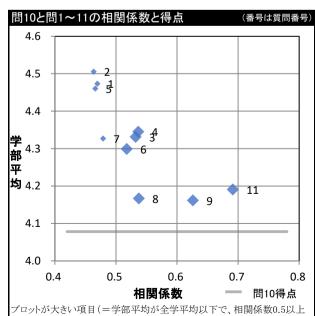


20

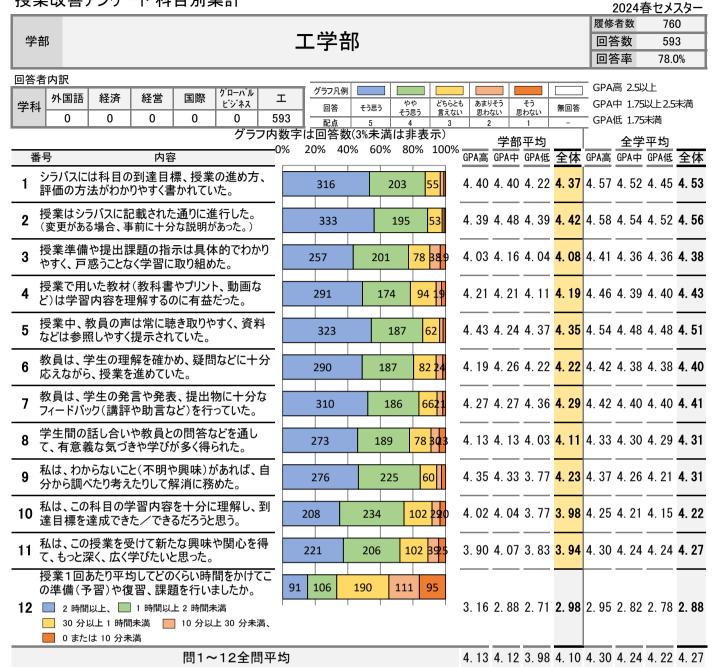
2024春セメスター 履修者数 3206 国際学部 学部 回答数 1594 回答率 49.7% □ ロロデー 49.7.0 この授業で力のついたもの、あるいは役にたったもの、授業内容で強調していたものは、どれですか。皆さんの所属する学科によって項目は異なります。それぞれの学科内から、3つ以内でチェックしてください。 ■ GPA 2.5以上 GPA 1.75以上-2.5未満 ■ GPA 1.75未満 (Q15) ◆外国語学科(英コミ、英リベ、中国語・グロコミ、ドイツ語・ヨーロ、国際交流国際協力、ドイツ語・ド文化、日本語・国際コミ、ドイツ語・ヨ文化) 500 1. 語学力 2. 文化・社会・歴史・教育等に関する知識・理解 119242361 3. 道徳·倫理的能力 177 58<sup>135</sup> 2 2 4 情報技術に関する能力 139<sup>289</sup> 5. 国際社会に関する理解能力 6. 他者に対する態度 184 7. 国際社会に対する態度 (Q16) ◆国際学科(日本学·国際コミ、国際交流国際協力) 100 200 200 300 1. 世界の言語・文化・情勢に関する知識・理解 119 201 2. 自己の文化・社会に関する知識・理解 114 189 3. 知識と現実の社会との関係に関する知識・理解 87 144 249 57 101 170 4. 大学で学ぶべき知的技術力 47 101<sup>137</sup> 29 65 94 5. 情報分析に関する能力 46<sup>78</sup> 139 34<sup>8</sup> 95 6. 問題解決能力 40 121 196 7. 多様な価値観に対する態度 67 104 58 91 8. 多文化共生に対する態度 (Q17) ◆グローバルビジネス学科(グロビ) 100 50 100 1. 異文化に対する知識・理解 2. 経営学・経済学に関する知識・理解 27 26 3. グローバルビジネスにおける道徳倫理についての知識・理解 61 57<sup>69</sup> 729 4. 英語力(中国ビジネスプログラムの場合は中国語) 24 28 5. 情報分析に関する能力 79<sup>28</sup> 7383 6. 問題解決能力 12<sup>17</sup> 27 29 43 7. 国籍の異なる者との共生に関する態度 <sub>5</sub>10 23 8. リーダーシップに対する態度 (Q18) ◆経済学科(経済、観光・地域創生、グローバル人材) 1. 経済学に関する知識・理解 日 89 170 239 2. 経済社会の地域性・多様性に関する知識・理解 85 139<sup>173</sup> 3. グローバルな視点から経済社会を分析できる知識・理解 91<sup>115</sup> 4. 計量経済学および統計学に関する知識・理解 10942 5. 経済現象に経済学以外の知識を結びつけて考える能力 233 6. ステークホルダーとの適切なコミュニケーション能力 42082 7. 市民としての社会的責任に関する態度 152 233 8. 自己解決に関する態度 (Q19) ◆経営学科(経営、スポーツビジネス、AI・ビジネス、会計ファイナンス、ビジネスデザイン、ファミリビジネス) 200 149<sup>210</sup> 371 1. 経営学に関する知識・理解 目 2. 経営課題の分析・解決に関する知識・理解 5898 167 3. 道徳・倫理的視点に関する知識・理解 453 4. 情報活用·分析能力 266 5. 一般的な問題分析・解決能力 42 125 222 6. 幅広い人々とのコミュニケーション能力 36<sup>8</sup>0 140 7. リーダーシップやチームワークに関する態度 8. 自己解決に関する態度 (Q20) ◆工学科(情報システム工学、ロボティクス) 100 1. 数学や統計学とデータサイエンスに関する知識・理解 目 59 86 118 2. ブログラミング・データへースやセンサ・アクチュエーターといった 情報システム工学・ロボティックスに関する知識・理解 22 5g 3. プロジェクト・マネジメント・UX等に関する知識・理解 86 122 4. 社会課題の発見、解決、行動のための知識・理解 102 <sup>139</sup> 5. チームを構成し課題解決を推進するための知識・経験 6. 経験を体系的に理解し、課題解決の実現性や継続性 44<sup>66</sup> を改善するための知識・理解 7. 社会規範や価値観の多様性、社会との関係、技術が 社会に与える影響についての知識・理解 8. 技術を起点とした課題解決の議論・提案・プレゼン テーションの能力 24 <sup>58</sup> 86 9. 社会変容に併せて自ら成長し学び続け能力

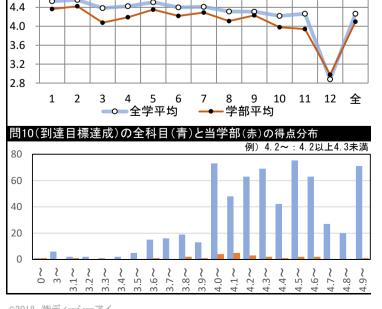
履修者数 1990 経堂学部 学部 回答数 997 回答率 50.1% 回答者内訳 GPA高 2.5以上 グラフ凡例 グローバル 経済 経営 国際 т 外国語 どちらとも あまりそう GPA中 1.75以上2.5未満 **ビジネス** 学科 無回答 回签 思わない そう思う 言えない 思わない 206 762 n GPA低 1.75未満 グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示) 学部平均 全学平均 20% 40% 60% 80% 100% -0% GPA高 GPA中 GPA低 全体 GPA高 GPA中 GPA低 全体 番号 内容 シラバスには科目の到達目標、授業の進め方、 4. 56 4. 40 4. 41 **4. 47** 4. 57 4. 52 4. 45 **4. 53** 585 321 評価の方法がわかりやすく書かれていた。 授業はシラバスに記載された通りに進行した。 2 294 4. 60 4. 40 4. 46 **4. 51** 4. 58 4. 54 4. 52 **4. 56** 613 (変更がある場合、事前に十分な説明があった。) 授業準備や提出課題の指示は具体的でわかり 4. 39 4. 24 4. 36 **4. 33** 4. 41 4. 36 4. 36 **4. 38** 542 308 10d やすく、戸惑うことなく学習に取り組めた。 授業で用いた教材(教科書やプリント、動画な 327 973 4. 42 4. 25 4. 34 4. 35 4. 46 4. 39 4. 40 4. 43 532 ど)は学習内容を理解するのに有益だった。 授業中、教員の声は常に聴き取りやすく、資料 5 615 267 83 4. 51 4. 44 4. 38 4. 46 4. 54 4. 48 4. 48 **4. 51** などは参照しやすく提示されていた。 教員は、学生の理解を確かめ、疑問などに十分 4. 34 4. 27 4. 26 **4. 30** 4. 42 4. 38 4. 38 **4. 40** 6 529 305 1111 応えながら、授業を進めていた。 教員は、学生の発言や発表、提出物に十分な 4. 37 4. 30 4. 28 4. 33 4. 42 4. 40 4. 40 4. 41 7 545 289 122 フィードバック(講評や助言など)を行っていた。 学生間の話し合いや教員との問答などを通し 8 475 314 13349 4. 22 4. 07 4. 20 **4. 17** 4. 33 4. 30 4. 29 **4. 31** て、有意義な気づきや学びが多く得られた。 私は、わからないこと(不明や興味)があれば、自 9 432 15035 4. 30 4. 04 4. 04 4. 16 4. 37 4. 26 4. 21 4. 31 分から調べたり考えたりして解消に務めた。 私は、この科目の学習内容を十分に理解し、到 4. 11 4. 02 4. 10 4. 08 4. 25 4. 21 4. 15 4. 22 10 377 392 169 4 達目標を達成できた/できるだろうと思う。 私は、この授業を受けて新たな興味や関心を得 11 451 357 13438 4. 25 4. 10 4. 20 **4. 19** 4. 30 4. 24 4. 24 **4. 27** て、もっと深く、広く学びたいと思った。 授業1回あたり平均してどのくらい時間をかけてこ 66 215 334 253 129 の準備(予習)や復習、課題を行いましたか。 2. 89 2. 81 2. 77 **2. 84** 2. 95 2. 82 2. 78 **2. 88** 12 2 時間以上、 1 時間以上 2 時間未満 30 分以上 1 時間未満 10 分以上 30 分未満、 ■ 0 または 10 分未満 4. 25 4. 11 4. 15 4. 18 4. 30 4. 24 4. 22 4. 27 問1~12全問平均



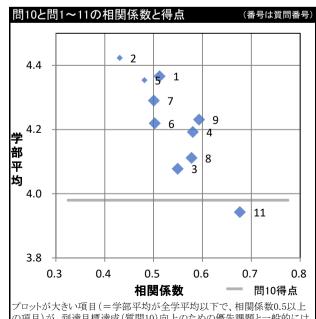


2024春セメスター 履修者数 1990 経営学部 学部 回答数 997 回答率 50.1% □ ロコギ 30.1.0 この授業で力のついたもの、あるいは役にたったもの、授業内容で強調していたものは、どれですか。皆さんの所属する学科によって項目は異なります。それぞれの学科内から、3つ以内でチェックしてください。 ■ GPA 2.5以上 —— GPA 1.75以上-2.5未満 —— GPA 1.75未満 (Q15) ◆外国語学科(英コミ、英リベ、中国語・グロコミ、ドイツ語・ヨーロ、国際交流国際協力、ドイツ語・下文化、日本語・国際コミ、ドイツ語・ヨ文化) 500 1. 語学力 2. 文化・社会・歴史・教育等に関する知識・理解 119242361 3. 道徳·倫理的能力 177 58<sup>135</sup> 4 情報技術に関する能力 139<sup>289</sup> 5. 国際社会に関する理解能力 6. 他者に対する態度 184 7. 国際社会に対する態度 (Q16) ◆国際学科(日本学·国際コミ、国際交流国際協力) 200 1. 世界の言語・文化・情勢に関する知識・理解 В 2. 自己の文化・社会に関する知識・理解 3. 知識と現実の社会との関係に関する知識・理解 87 144 249 4. 大学で学ぶべき知的技術力 47 101137 5. 情報分析に関する能力 46<sup>78</sup> 139 6. 問題解決能力 40 121 196 7. 多様な価値観に対する態度 21 67 104 8. 多文化共生に対する態度 (Q17) ◆グローバルビジネス学科(グロビ) 60 50 科 18 1. 異文化に対する知識・理解 2. 経営学・経済学に関する知識・理解 3. グローバルビジネスにおける道徳倫理についての知識・理解 61 57<sup>69</sup> 729 4. 英語力(中国ビジネスプログラムの場合は中国語) 5. 情報分析に関する能力 7383 147 1417 6. 問題解決能力 29 43 7. 国籍の異なる者との共生に関する態度 8. リーダーシップに対する態度 (Q18) ◆経済学科(経済、観光・地域創生、グローバル人材) 1. 経済学に関する知識・理解 2. 経済社会の地域性・多様性に関する知識・理解 85 139<sup>173</sup> 3. グローバルな視点から経済社会を分析できる知識・理解 91<sup>115</sup> 4. 計量経済学および統計学に関する知識・理解 10942 5. 経済現象に経済学以外の知識を結びつけて考える能力 233 25 6. ステークホルダーとの適切なコミュニケーション能力 42082 7. 市民としての社会的責任に関する態度 152 233 8. 自己解決に関する態度 (Q19) ◆経営学科(経営、スポーツビジネス、AI・ビジネス、会計ファイナンス、ビジネスデザイン、ファミリビジネス) 200 149<sup>2</sup>10 371 90 128 206 1. 経営学に関する知識・理解 2. 経営課題の分析・解決に関する知識・理解 5898 167 15<sup>36</sup> 3. 道徳・倫理的視点に関する知識・理解 453 4. 情報活用·分析能力 266 5. 一般的な問題分析・解決能力 26<sup>43</sup> 125 222 6. 幅広い人々とのコミュニケーション能力 42 36<sup>8</sup>0 140 23<sup>47</sup> 7. リーダーシップやチームワークに関する態度 8<sup>22<sup>38</sup></sup> 8. 自己解決に関する態度 (Q20) ◆工学科(情報システム工学、ロボティクス) 100 1. 数学や統計学とデータサイエンスに関する知識・理解 目 59 86 118 2. ブログラミング・データへースやセンサ・アクチュエーターといった 情報システム工学・ロボティックスに関する知識・理解 22 56 22 55 3. プロジェクト・マネジメント・UX等に関する知識・理解 86 122 4. 社会課題の発見、解決、行動のための知識・理解 102 <sup>139</sup> 5. チームを構成し課題解決を推進するための知識・経験 6. 経験を体系的に理解し、課題解決の実現性や継続性 25<sup>44</sup>66 を改善するための知識・理解 7. 社会規範や価値観の多様性、社会との関係、技術が 社会に与える影響についての知識・理解 8. 技術を起点とした課題解決の議論・提案・プレゼン テーションの能力 58 86 9. 社会変容に併せて自ら成長し学び続け能力





問1~12の得点平均および全問平均

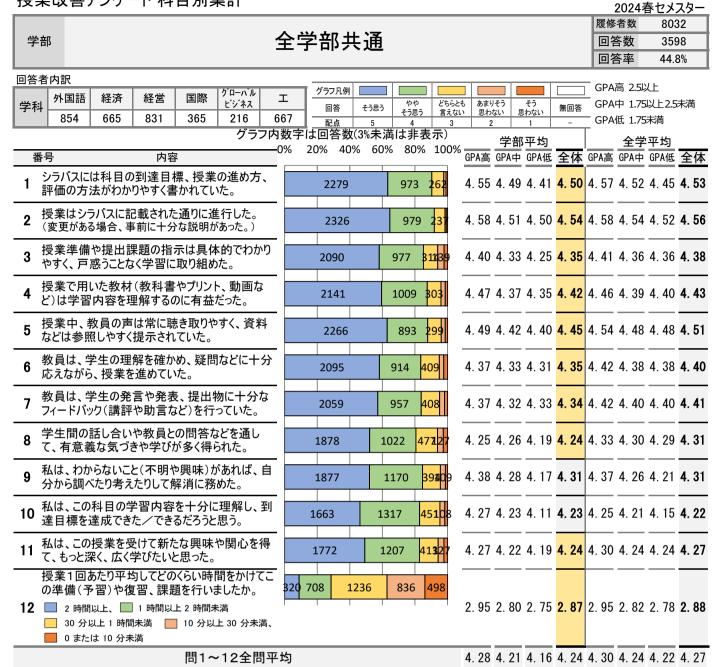


質問別得点

4.8

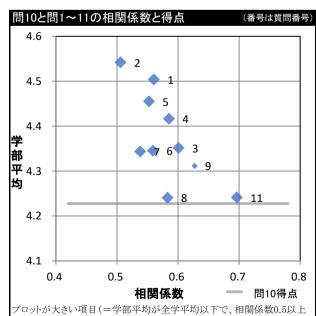
麗選大学

2024春セメスター 履修者数 760 工学部 学部 回答数 593 回答率 78.0% 』 □ 日午年 78.0℃ この授業で力のついたもの、あるいは役にたったもの、授業内容で強調していたものは、どれですか。皆さんの所属する学科によって項目は異なります。それぞれの学科内から、3つ以内でチェックしてください。 ■ GPA 2.5以上 -**GPA** 1.75以上−2.5未満 **GPA** 1.75未満 (Q15) ◆外国語学科(英コミ、英リベ、中国語・グロコミ、ドイツ語・ヨーロ、国際交流国際協力、ドイツ語・下文化、日本語・国際コミ、ドイツ語・ヨ文化) 500 1. 語学力 2. 文化・社会・歴史・教育等に関する知識・理解 119242361 3. 道徳·倫理的能力 177 58<sup>135</sup> 4 情報技術に関する能力 139<sup>289</sup> 5. 国際社会に関する理解能力 6. 他者に対する態度 1284 7. 国際社会に対する態度 (Q16) ◆国際学科(日本学・国際コミ、国際交流国際協力) 200 1. 世界の言語・文化・情勢に関する知識・理解 В 2. 自己の文化・社会に関する知識・理解 3. 知識と現実の社会との関係に関する知識・理解 87 144 249 4. 大学で学ぶべき知的技術力 47 101137 5. 情報分析に関する能力 -139 46<sup>78</sup> 6. 問題解決能力 40 121 196 7. 多様な価値観に対する態度 21 67 104 8. 多文化共生に対する態度 (Q17) ◆グローバルビジネス学科(グロビ) 50 1. 異文化に対する知識・理解 2. 経営学・経済学に関する知識・理解 3. グローバルビジネスにおける道徳倫理についての知識・理解 61 57<sup>69</sup> 729 4. 英語力(中国ビジネスプログラムの場合は中国語) 5. 情報分析に関する能力 7383 6. 問題解決能力 **7**0 43 7. 国籍の異なる者との共生に関する態度 8. リーダーシップに対する態度 (Q18) ◆経済学科(経済、観光・地域創生、グローバル人材) 1. 経済学に関する知識・理解 目 89 170 239 2. 経済社会の地域性・多様性に関する知識・理解 85 139<sup>173</sup> 3. グローバルな視点から経済社会を分析できる知識・理解 91<sup>115</sup> 4. 計量経済学および統計学に関する知識・理解 10942 5. 経済現象に経済学以外の知識を結びつけて考える能力 233 6. ステークホルダーとの適切なコミュニケーション能力 42082 7. 市民としての社会的責任に関する態度 152 233 8. 自己解決に関する態度 (Q19) ◆経営学科(経営、スポーツビジネス、AI・ビジネス、会計ファイナンス、ビジネスデザイン、ファミリビジネス) 149<sup>2</sup>10 371 1. 経営学に関する知識・理解 2. 経営課題の分析・解決に関する知識・理解 167 58<sup>98</sup> 3. 道徳・倫理的視点に関する知識・理解 4. 情報活用·分析能力 266 5. 一般的な問題分析・解決能力 125 222 6. 幅広い人々とのコミュニケーション能力 42 36<sup>8</sup>0 140 7. リーダーシップやチームワークに関する態度 8. 自己解決に関する態度 (Q20) ◆工学科(情報システム工学、ロボティクス) 100 1. 数学や統計学とデータサイエンスに関する知識・理解 59 86 118 2. ブログラミング・データへースやセンサ・アクチュエーターといった 情報システム工学・ロボティックスに関する知識・理解 22 5g 32 11 35 3. プロジェクト・マネジメント・UX等に関する知識・理解 86 122 **56** 75 4. 社会課題の発見、解決、行動のための知識・理解 28 110 102 <sup>139</sup> 5. チームを構成し課題解決を推進するための知識・経験 6. 経験を体系的に理解し、課題解決の実現性や継続性 44<sup>66</sup> 229 を改善するための知識・理解 7. 社会規範や価値観の多様性、社会との関係、技術が 1050 社会に与える影響についての知識・理解 8. 技術を起点とした課題解決の議論・提案・プレゼン 18 テーションの能力 21 58 86 9. 社会変容に併せて自ら成長し学び続け能力





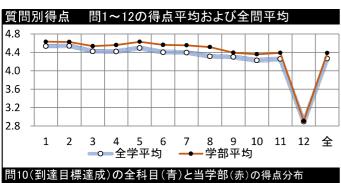
©2018 (株)ディーシーアイ



0

授業改善アンケート 科目別集計 2024春セメスター 履修者数 8032 全学部共通 学部 回答数 3598 回答率 44 8% この授業で力のついたもの、あるいは役にたったもの、授業内容で強調していたものは、どれですか。皆さんの所属する学科によって項目は異なります。それぞれの学科内から、3つ以内でチェックしてください。 ■ GPA 2.5以上 —— GPA 1.75以上-2.5未満 —— GPA 1.75未満 (Q15) ◆外国語学科(英コミ、英リベ、中国語・グロコミ、ドイツ語・ヨーロ、国際交流国際協力、ドイツ語・下文化、日本語・国際コミ、ドイツ語・ヨ文化) 500 1. 語学力 2. 文化・社会・歴史・教育等に関する知識・理解 39 <sup>71</sup> 128 119242361 3. 道徳·倫理的能力 34 81 115 177 58<sup>135</sup> 4 情報技術に関する能力 139<sup>289</sup> 21 44 79 5. 国際社会に関する理解能力 6. 他者に対する態度 10245 184 7. 国際社会に対する態度 (Q16) ◆国際学科(日本学・国際コミ、国際交流国際協力) 50 200 1. 世界の言語・文化・情勢に関する知識・理解 112 30 39 2. 自己の文化・社会に関する知識・理解 3. 知識と現実の社会との関係に関する知識・理解 87 144 249 4. 大学で学ぶべき知的技術力 47 101<sup>137</sup> 17 3340 5. 情報分析に関する能力 139 46<sup>78</sup> 27 42 6. 問題解決能力 40 121 196 23 7. 多様な価値観に対する態度 67 104 8. 多文化共生に対する態度 (Q17) ◆グローバルビジネス学科(グロビ) 40 50 100 1. 異文化に対する知識・理解 2. 経営学・経済学に関する知識・理解 3. グローバルビジネスにおける道徳倫理についての知識・理解 61 57<sup>69</sup> 67 729 4. 英語力(中国ビジネスプログラムの場合は中国語) 5. 情報分析に関する能力 7383 6. 問題解決能力 29 43 7. 国籍の異なる者との共生に関する態度 8. リーダーシップに対する態度 (Q18) ◆経済学科(経済、観光・地域創生、グローバル人材) 50 100 150 28 4855 1. 経済学に関する知識・理解 89 170 239 36<sub>9</sub> 2. 経済社会の地域性・多様性に関する知識・理解 85 139<sup>173</sup> 3. グローバルな視点から経済社会を分析できる知識・理解 91<sup>115</sup> 2,1, 4. 計量経済学および統計学に関する知識・理解 64 10942 2437 5. 経済現象に経済学以外の知識を結びつけて考える能力 15<sup>228</sup> 233 6. ステークホルダーとの適切なコミュニケーション能力 27 42 58 7. 市民としての社会的責任に関する態度 152 233 8. 自己解決に関する態度 (Q19) ◆経営学科(経営、スポーツビジネス、AI・ビジネス、会計ファイナンス、ビジネスデザイン、ファミリビジネス) 200 400 149<sup>2</sup>10 371 1. 経営学に関する知識・理解 18<sup>7</sup> 66 122 196 2. 経営課題の分析・解決に関する知識・理解 5898 167 58 100 3. 道徳・倫理的視点に関する知識・理解 453 4. 情報活用·分析能力 266 5. 一般的な問題分析・解決能力 42 125 222 109 6. 幅広い人々とのコミュニケーション能力 13<sup>28</sup> 46 36<sup>8</sup>0 140 7. リーダーシップやチームワークに関する態度 8. 自己解決に関する態度 (Q20) ◆工学科(情報システム工学、ロボティクス) 100 50 100 102 1. 数学や統計学とデータサイエンスに関する知識・理解 59 86 118 2. プログラミング・データベースやセンサ・アクチュエーターといった 情報システム工学・ロボティックスに関する知識・理解 9 18 9 18 22 5<u>6</u> 3. プロジェクト・マネジメント・UX等に関する知識・理解 19<sup>27</sup> 86 122 4. 社会課題の発見、解決、行動のための知識・理解 15<sup>258</sup> 102 <sup>139</sup> 5. チームを構成し課題解決を推進するための知識・経験 6. 経験を体系的に理解し、課題解決の実現性や継続性 44<sup>66</sup> 14<sup>2</sup>2 37 を改善するための知識・理解 7. 社会規範や価値観の多様性、社会との関係、技術が 1726 社会に与える影響についての知識・理解 8. 技術を起点とした課題解決の議論・提案・プレゼン 1<sup>23</sup> テーションの能力 24 58 86 47 65 9. 社会変容に併せて自ら成長し学び続け能力

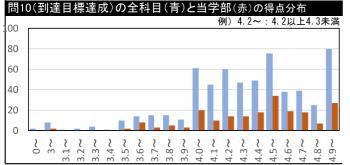
履修者数 4521 外国語学部 学部 回答数 2278 回答率 50.4% 回答者内訳 グラフ凡例 グローバル 外国語 経済 経営 国際 エ わわ どちらとも あまりそう チう ビジネス そう思う 学科 回答 無回答 ・ そう思う 言えない 思わない 思わない 2224 2 0 24 n 28 配点 4 黄色アミガケは学部平均<全学平均 グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示) 80% 100% 学部平均 全学平均 20% 40% 60% 番号 内容 シラバスには科目の到達目標、授業の進め方、評価の方法がわかり 4. 53 4.63 1628 504 やすく書かれていた。 授業はシラバスに記載された通りに進行した。(変更がある場合、事 4.54 4.62 1617 510 前に十分な説明があった。) 授業準備や提出課題の指示は具体的でわかりやすく、戸惑うことな 4.42 1540 525 4. 53 く学習に取り組めた。 授業で用いた教材(教科書やプリント、動画など)は学習内容を理 4.56 4. 42 1553 515 解するのに有益だった。 授業中、教員の声は常に聴き取りやすく、資料などは参照しやすく 4.63 4.49 1655 467 提示されていた。 教員は、学生の理解を確かめ、疑問などに十分応えながら、授業を 4.56 4 40 6 1567 502 進めていた。 教員は、学生の発言や発表、提出物に十分なフィードバック(講評 165 4. 55 4.39 1563 490 や助言など)を行っていた。 学生間の話し合いや教員との問答などを通して、有意義な気づきや 4.31 169 4.51 1496 544 学びが多く得られた。 私は、わからないこと(不明や興味)があれば、自分から調べたり考え 218 4.39 4.30 1283 たりして解消に務めた。 私は、この科目の学習内容を十分に理解し、到達目標を達成でき 222 4.36 4. 23 1230 745 た/できるだろうと思う。 私は、この授業を受けて新たな興味や関心を得て、もっと深く、広く

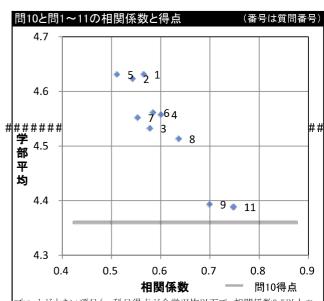


授業1回あたり平均してどのくらい時間をかけてこの準備(予習)や復

問1~12全問平均

■ 2 時間以上、 ■ 1 時間以上 2 時間未満 ■ 30 分以上 1 時間未満





1330

882

202 415

221

251

633

528

4.39

2.91

4.26

2.89

4. 39 4. 27

プロットが大きい項目(=科目得点が全学平均以下で、相関係数0.5以上の項目)が、到達目標達成(質問10)向上のための優先課題と一般的には考えられます。なお、相関係数が計算不能の項目は出力されません。

11

学びたいと思った。

習、課題を行いましたか。

■ 10 分以上 30 分未満、 ■ 0 または 10 分未満

ションの能力

9 社会変容に併せて自ら成長し学び続け能力

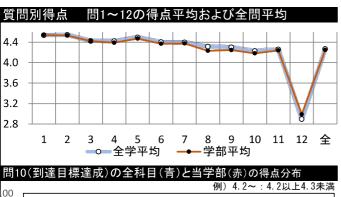
麗澤大学

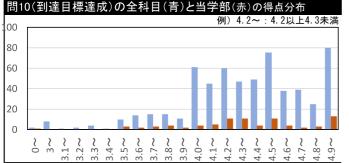
授業改善アンケート 学部別集計 2024秋セメスタ 履修者数 4521 外国語学部 学部 回答数 2278 回答率 50.4% この授業で力のついたもの、あるいは役にたったもの、授業内容で強調していたものは、どれですか。皆さんの所属する学科によって項目は 異なります。それぞれの学科内から、3つ以内でチェックしてください。 (Q15) ◆外国語学科(英コミ、英リベ、中国語・グロコミ、ドイツ語・ヨーロ、国際交流国際協力、ドイツ語・ド文化、日本語・国際コミ、ドイツ語・コ文化) 1. 語学力 1529 日 2 文化・社会・歴史・教育等に関する知識・理解 3 道徳 倫理的能力 300 494 4. 情報技術に関する能力 gg 221 5. 国際社会に関する理解能力 502 651 6. 他者に対する態度 356 473 7. 国際社会に対する態度 271 (Q16) ◆国際学科(日本学·国際コミ、国際交流国際協力) 10 200 400 1. 世界の言語・文化・情勢に関する知識・理解 15 442 2. 自己の文化・社会に関する知識・理解 3. 知識と現実の社会との関係に関する知識・理解 346 4. 大学で学ぶべき知的技術力 5. 情報分析に関する能力 235 6. 問題解決能力 7. 多様な価値観に対する態度 8. 多文化共生に対する態度 (Q17) ◆グローバルビジネス学科(グロビ) 100 200 1 異文化に対する知識・理解 科 191 2 経営学 経済学に関する知識 理解 3. グローバルビジネスにおける道徳倫理についての知識・理解 138 4. 英語力(中国ビジネスプログラムの場合は中国語) 5. 情報分析に関する能力 11 160 6. 問題解決能力 7 国籍の異なる者との共生に関する態度 8. リーダーシップに対する態度 (Q18) ◆経済学科(経済、観光・地域創生、グローバル人材) 200 400 1. 経済学に関する知識・理解 目 2. 経済社会の地域性・多様性に関する知識・理解 3. グローバルな視点から経済社会を分析できる知識・理解 310 4. 計量経済学および統計学に関する知識・理解 131 5. 経済現象に経済学以外の知識を結びつけて考える能力 6. ステークホルダーとの適切なコミュニケーション能力 106 7. 市民としての社会的責任に関する態度 8. 自己解決に関する態度 (Q19) ◆経営学科(経営、スポーツビジネス、AI・ビジネス、会計ファイナンス、ビジネスデザイン、ファミリビジネス) 200 400 1. 経営学に関する知識・理解 429 目 学 2 経営課題の分析・解決に関する知識・理解 3 道徳・倫理的視点に関する知識・理解 249 4. 情報活用 分析能力 5. 一般的な問題分析・解決能力 280 6. 幅広い人々とのコミュニケーション能力 7. リーダーシップやチームワークに関する態度 221 8. 自己解決に関する態度 (Q20) ◆工学科(情報システム工学、ロボティクス) 0.5 200 400 1. 数学や統計学とデータサイエンスに関する知識・理解 学 日 2. プログラミング・データへースやセンサ・アクチュエーターといった 情報システム工学・ロボティックスに関する知識・理解 3. プロジェクト・マネジメント・UX等に関する知識・理解 4. 社会課題の発見、解決、行動のための知識・理解 5. チームを構成し課題解決を推進するための知識・経験 6. 経験を体系的に理解し、課題解決の実現性や継続性を 改善するための知識・理解 7. 社会規範や価値観の多様性、社会との関係、技術が 社会に与える影響についての知識・理解 8. 技術を起点とした課題解決の議論・提案・プレゼンテー

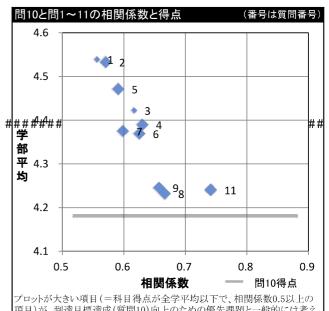
4. 25 4. 27

履修者数 3267 経済学部 学部 回答数 1166 回答率 35.7% 回答者内訳 グラフ凡例 グローバル 外国語 経済 経営 国際 エ どちらとも あまりそう チう ピジネス そう思う 学科 回答 無回答 ・ そう思う 言えない 思わない 思わない 130 696 325 4 n 11 配点 4 黄色アミガケは学部平均<全学平均 グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示) 80% 100% 学部平均 全学平均 20% 40% 60% 番号 内容 シラバスには科目の到達目標、授業の進め方、評価の方法がわかり 4.54 4.53 738 341 やすく書かれていた。 授業はシラバスに記載された通りに進行した。(変更がある場合、事 4.54 4.53 750 319 前に十分な説明があった。) 授業準備や提出課題の指示は具体的でわかりやすく、戸惑うことな 106 4.42 4.42 706 309 く学習に取り組めた。 授業で用いた教材(教科書やプリント、動画など)は学習内容を理 116 4.39 4.42 682 319 解するのに有益だった。 授業中、教員の声は常に聴き取りやすく、資料などは参照しやすく 103 4.47 4.49 731 299 提示されていた。 教員は、学生の理解を確かめ、疑問などに十分応えながら、授業を 116 4 40 6 4.37 654 352 進めていた。 教員は、学生の発言や発表、提出物に十分なフィードバック(講評 121 4.37 4.39 677 319 や助言など)を行っていた。 学生間の話し合いや教員との問答などを通して、有意義な気づきや 157 4.31 4.23 595 344 学びが多く得られた。 私は、わからないこと(不明や興味)があれば、自分から調べたり考え 163 4.30 4, 25 554 たりして解消に務めた。 私は、この科目の学習内容を十分に理解し、到達目標を達成でき 151 4.18 4.23 516 た/できるだろうと思う。 432 私は、この授業を受けて新たな興味や関心を得て、もっと深く、広く 153 4.24 4.26 11 556 404 学びたいと思った。 授業1回あたり平均してどのくらい時間をかけてこの準備(予習)や復 127 233 435 241 130 習、課題を行いましたか。 2.99 2.89 ■ 2 時間以上、 ■ 1 時間以上 2 時間未満 ■ 30 分以上 1 時間未満 ■ 10 分以上 30 分未満、 ■ 0 または 10 分未満

問1~12全問平均







ションの能力

9 社会変容に併せて自ら成長し学び続け能力

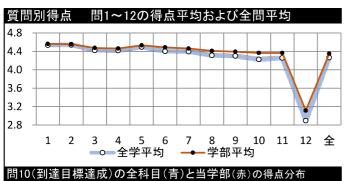
麗澤大学

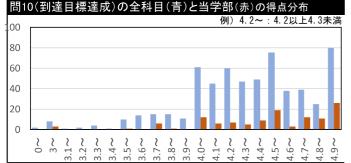
2024秋セメスタ 履修者数 経済学部 学部 回答数 1166 回答率 35.7% この授業で力のついたもの、あるいは役にたったもの、授業内容で強調していたものは、どれですか。皆さんの所属する学科によって項目は 異なります。それぞれの学科内から、3つ以内でチェックしてください。 (Q15) ◆外国語学科(英コミ、英リベ、中国語・グロコミ、ドイツ語・ヨーロ、国際交流国際協力、ドイツ語・ド文化、日本語・国際コミ、ドイツ語・ヨ文化) 科 1. 語学力 目 2 文化・社会・歴史・教育等に関する知識・理解 3 道徳 倫理的能力 494 4. 情報技術に関する能力 221 5. 国際社会に関する理解能力 1 651 6. 他者に対する態度 473 7. 国際社会に対する態度 271 (Q16) ◆国際学科(日本学·国際コミ、国際交流国際協力) 200 400 1. 世界の言語・文化・情勢に関する知識・理解 科 442 2. 自己の文化・社会に関する知識・理解 3. 知識と現実の社会との関係に関する知識・理解 346 4. 大学で学ぶべき知的技術力 5. 情報分析に関する能力 235 6. 問題解決能力 7. 多様な価値観に対する態度 8. 多文化共生に対する態度 (Q17) ◆グローバルビジネス学科(グロビ) 100 100 200 1 異文化に対する知識・理解 科 27 191 2 経営学 経済学に関する知識 理解 3. グローバルビジネスにおける道徳倫理についての知識・理解 25 138 4. 英語力(中国ビジネスプログラムの場合は中国語) 5. 情報分析に関する能力 34 160 6. 問題解決能力 7 国籍の異なる者との共生に関する態度 8. リーダーシップに対する態度 (Q18) ◆経済学科(経済、観光・地域創生、グローバル人材) 200 400 600 200 400 1. 経済学に関する知識・理解 目 2. 経済社会の地域性・多様性に関する知識・理解 3. グローバルな視点から経済社会を分析できる知識・理解 135 310 4. 計量経済学および統計学に関する知識・理解 105 131 5. 経済現象に経済学以外の知識を結びつけて考える能力 6. ステークホルダーとの適切なコミュニケーション能力 28 106 7. 市民としての社会的責任に関する態度 8. 自己解決に関する態度 (Q19) ◆経営学科(経営、スポーツビジネス、AI・ビジネス、会計ファイナンス、ビジネスデザイン、ファミリビジネス) 200 400 1 経営学に関する知識・理解 93 429 目 2 経営課題の分析・解決に関する知識・理解 3 道徳・倫理的視点に関する知識・理解 19 249 4. 情報活用 分析能力 5. 一般的な問題分析・解決能力 427 6. 幅広い人々とのコミュニケーション能力 49 280 7. リーダーシップやチームワークに関する態度 221 8. 自己解決に関する態度 (Q20) ◆工学科(情報システム工学、ロボティクス) 0.5 200 400 1. 数学や統計学とデータサイエンスに関する知識・理解 学 目 2. プログラミング・データへースやセンサ・アクチュエーターといった 情報システム工学・ロボティックスに関する知識・理解 3. プロジェクト・マネジメント・UX等に関する知識・理解 4. 社会課題の発見、解決、行動のための知識・理解 5. チームを構成し課題解決を推進するための知識・経験 6. 経験を体系的に理解し、課題解決の実現性や継続性を 改善するための知識・理解 7. 社会規範や価値観の多様性、社会との関係、技術が 社会に与える影響についての知識・理解 8. 技術を起点とした課題解決の議論・提案・プレゼンテー

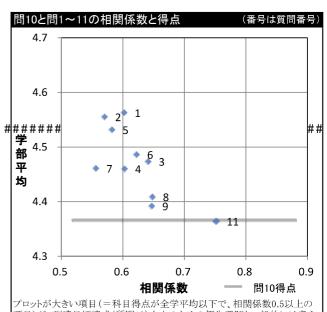
4. 35 4. 27

履修者数 2861 国際学部 学部 回答数 1189 回答率 41.6% 回答者内訳 グラフ凡例 グローバル 外国語 経済 経営 国際 エ わわ どちらとも あまりそう チう ピジネス そう思う 学科 回答 無回答 ・ そう思う 言えない 思わない 思わない 50 50 772 n 11 306 配点 4 3 黄色アミガケは学部平均<全学平均 グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示) 80% 100% 学部平均 全学平均 20% 40% 60% 番号 内容 シラバスには科目の到達目標、授業の進め方、評価の方法がわかり 4. 53 4. 56 807 284 やすく書かれていた。 授業はシラバスに記載された通りに進行した。(変更がある場合、事 4. 54 4.56 807 278 前に十分な説明があった。) 授業準備や提出課題の指示は具体的でわかりやすく、戸惑うことな 4.42 769 276 4. 47 く学習に取り組めた。 授業で用いた教材(教科書やプリント、動画など)は学習内容を理 4.46 4. 42 750 302 解するのに有益だった。 授業中、教員の声は常に聴き取りやすく、資料などは参照しやすく 4.53 4.49 802 272 提示されていた。 教員は、学生の理解を確かめ、疑問などに十分応えながら、授業を 4 49 4 40 6 770 290 進めていた。 教員は、学生の発言や発表、提出物に十分なフィードバック(講評 91 4. 46 4.39 765 280 や助言など)を行っていた。 学生間の話し合いや教員との問答などを通して、有意義な気づきや 96 4.31 4.41 704 336 学びが多く得られた。 私は、わからないこと(不明や興味)があれば、自分から調べたり考え 115 4.39 4.30 676 たりして解消に務めた。 私は、この科目の学習内容を十分に理解し、到達目標を達成でき 127 4.37 4.23 649 378 た/できるだろうと思う。 私は、この授業を受けて新たな興味や関心を得て、もっと深く、広く 118 4.36 4.26 11 683 332 学びたいと思った。 授業1回あたり平均してどのくらい時間をかけてこの準備(予習)や復 156 281 387 271 習、課題を行いましたか。 2.89 ■ 2 時間以上、 ■ 1 時間以上 2 時間未満 ■ 30 分以上 1 時間未満 ■ 10 分以上 30 分未満、 ■ 0 または 10 分未満

問1~12全問平均







プロットが大きい項目(=科目得点が全学平均以下で、相関係数0.5以上の項目)が、到達目標達成(質問10)向上のための優先課題と一般的には考えられます。なお、相関係数が計算不能の項目は出力されません。

9 社会変容に併せて自ら成長し学び続け能力

麗澤大学 2024秋セメスター

履修者数

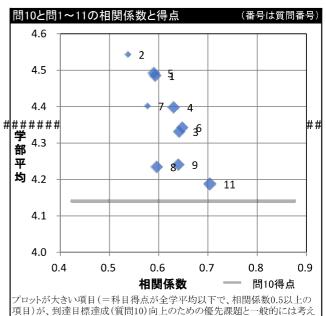
国際学部 学部 回答数 1189 回答率 41.6% この授業で力のついたもの、あるいは役にたったもの、授業内容で強調していたものは、どれですか。皆さんの所属する学科によって項目は 異なります。それぞれの学科内から、3つ以内でチェックしてください。 (Q15) ◆外国語学科(英コミ、英リベ、中国語・グロコミ、ドイツ語・ヨーロ、国際交流国際協力、ドイツ語・ド文化、日本語・国際コミ、ドイツ語・ヨ文化) 1. 語学力 11 目 2 文化・社会・歴史・教育等に関する知識・理解 3 道徳 倫理的能力 494 4. 情報技術に関する能力 221 5. 国際社会に関する理解能力 651 6. 他者に対する態度 473 7. 国際社会に対する態度 271 (Q16) ◆国際学科(日本学·国際コミ、国際交流国際協力) 200 400 200 400 1. 世界の言語・文化・情勢に関する知識・理解 442 2. 自己の文化・社会に関する知識・理解 3. 知識と現実の社会との関係に関する知識・理解 250 346 4. 大学で学ぶべき知的技術力 225 5. 情報分析に関する能力 235 6. 問題解決能力 121 7. 多様な価値観に対する態度 200 8. 多文化共生に対する態度 (Q17) ◆グローバルビジネス学科(グロビ) 100 100 150 200 1 異文化に対する知識・理解 科 191 2 経営学 経済学に関する知識 理解 62 3. グローバルビジネスにおける道徳倫理についての知識・理解 62 138 4. 英語力(中国ビジネスプログラムの場合は中国語) 5. 情報分析に関する能力 53 160 6. 問題解決能力 7 国籍の異なる者との共生に関する態度 33 8. リーダーシップに対する態度 (Q18) ◆経済学科(経済、観光・地域創生、グローバル人材) 30 200 400 1. 経済学に関する知識・理解 11 目 2. 経済社会の地域性・多様性に関する知識・理解 14 3. グローバルな視点から経済社会を分析できる知識・理解 310 4. 計量経済学および統計学に関する知識・理解 131 5. 経済現象に経済学以外の知識を結びつけて考える能力 6. ステークホルダーとの適切なコミュニケーション能力 3 106 7. 市民としての社会的責任に関する態度 8. 自己解決に関する態度 (Q19) ◆経営学科(経営、スポーツビジネス、AI・ビジネス、会計ファイナンス、ビジネスデザイン、ファミリビジネス) 200 400 1. 経営学に関する知識・理解 全 429 目 学 2 経営課題の分析・解決に関する知識・理解 3 道徳・倫理的視点に関する知識・理解 249 4. 情報活用 分析能力 5. 一般的な問題分析・解決能力 427 6. 幅広い人々とのコミュニケーション能力 280 7. リーダーシップやチームワークに関する態度 221 8. 自己解決に関する態度 (Q20) ◆工学科(情報システム工学、ロボティクス) 0.5 200 400 全学 1. 数学や統計学とデータサイエンスに関する知識・理解 目 2. プログラミング・データへースやセンサ・アクチュエーターといった 情報システム工学・ロボティックスに関する知識・理解 3. プロジェクト・マネジメント・UX等に関する知識・理解 4. 社会課題の発見、解決、行動のための知識・理解 5. チームを構成し課題解決を推進するための知識・経験 6. 経験を体系的に理解し、課題解決の実現性や継続性を 改善するための知識・理解 7. 社会規範や価値観の多様性、社会との関係、技術が 社会に与える影響についての知識・理解 8. 技術を起点とした課題解決の議論・提案・プレゼンテー ションの能力

4. 21 4. 27

履修者数 2217 経営学部 学部 回答数 807 回答率 36.4% 回答者内訳 グラフ凡例 グローバル 外国語 経済 経営 国際 エ わわ どちらとも あまりそう ビジネス そう思う 学科 回答 無回答 ・ そう思う 言えない 思わない 思わない 20 56 676 O n 55 配点 4 黄色アミガケは学部平均<全学平均 グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示) 80% 100% 学部平均 全学平均 20% 40% 60% 番号 内容 シラバスには科目の到達目標、授業の進め方、評価の方法がわかり 4.53 4. 48 478 266 やすく書かれていた。 授業はシラバスに記載された通りに進行した。(変更がある場合、事 4.54 4.54 513 240 前に十分な説明があった。) 授業準備や提出課題の指示は具体的でわかりやすく、戸惑うことな 79 4.42 441 247 4.33 く学習に取り組めた。 授業で用いた教材(教科書やプリント、動画など)は学習内容を理 65 4.40 4.42 442 276 解するのに有益だった。 授業中、教員の声は常に聴き取りやすく、資料などは参照しやすく 4.49 4.49 500 230 提示されていた。 教員は、学生の理解を確かめ、疑問などに十分応えながら、授業を 76 4 40 6 4.34 432 265 進めていた。 教員は、学生の発言や発表、提出物に十分なフィードバック(講評 63 4.40 4.39 460 252 や助言など)を行っていた。 学生間の話し合いや教員との問答などを通して、有意義な気づきや 101 4.31 4.23 405 252 学びが多く得られた。 私は、わからないこと(不明や興味)があれば、自分から調べたり考え 104 4.24 4.30 359 たりして解消に務めた。 私は、この科目の学習内容を十分に理解し、到達目標を達成でき 104 4.14 4.23 312 た/できるだろうと思う。 350 私は、この授業を受けて新たな興味や関心を得て、もっと深く、広く 113 4.19 4.26 11 350 307 学びたいと思った。 授業1回あたり平均してどのくらい時間をかけてこの準備(予習)や復 139 278 236 109 習、課題を行いましたか。 2.72 2.89 ■ 2 時間以上、 ■ 1 時間以上 2 時間未満 ■ 30 分以上 1 時間未満



■ 10 分以上 30 分未満、 ■ 0 または 10 分未満



られます。なお、相関係数が計算不能の項目は出力されません。

40

20

0

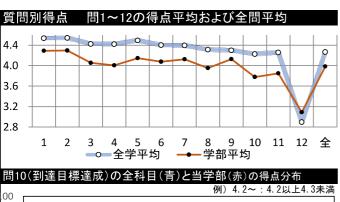
授業改善アンケート 学部別集計 2024秋セメスタ 履修者数 経営学部 学部 回答数 807 回答率 36.4% この授業で力のついたもの、あるいは役にたったもの、授業内容で強調していたものは、どれですか。皆さんの所属する学科によって項目は 異なります。それぞれの学科内から、3つ以内でチェックしてください。 (Q15) ◆外国語学科(英コミ、英リベ、中国語・グロコミ、ドイツ語・ヨーロ、国際交流国際協力、ドイツ語・ド文化、日本語・国際コミ、ドイツ語・ヨ文化) 科 1 1. 語学力 2 文化・社会・歴史・教育等に関する知識・理解 3 道徳 倫理的能力 4. 情報技術に関する能力 221 5. 国際社会に関する理解能力 651 6. 他者に対する態度 473 7. 国際社会に対する態度 271 (Q16) ◆国際学科(日本学·国際コミ、国際交流国際協力) 0.5 200 400 1. 世界の言語・文化・情勢に関する知識・理解 442 2. 自己の文化・社会に関する知識・理解 3. 知識と現実の社会との関係に関する知識・理解 346 4. 大学で学ぶべき知的技術力 5. 情報分析に関する能力 235 6. 問題解決能力 7. 多様な価値観に対する態度 8. 多文化共生に対する態度 (Q17) ◆グローバルビジネス学科(グロビ) 100 200 1 異文化に対する知識・理解 科 全 191 学 2 経営学 経済学に関する知識 理解 3. グローバルビジネスにおける道徳倫理についての知識・理解 138 4. 英語力(中国ビジネスプログラムの場合は中国語) 5. 情報分析に関する能力 160 6. 問題解決能力 7 国籍の異なる者との共生に関する態度 8. リーダーシップに対する態度 (Q18) ◆経済学科(経済、観光・地域創生、グローバル人材) 30 200 400 1. 経済学に関する知識・理解 目 2. 経済社会の地域性・多様性に関する知識・理解 11 3. グローバルな視点から経済社会を分析できる知識・理解 13 310 4. 計量経済学および統計学に関する知識・理解 131 5. 経済現象に経済学以外の知識を結びつけて考える能力 6. ステークホルダーとの適切なコミュニケーション能力 106 7. 市民としての社会的責任に関する態度 8. 自己解決に関する態度 (Q19) ◆経営学科(経営、スポーツビジネス、AI・ビジネス、会計ファイナンス、ビジネスデザイン、ファミリビジネス) 200 400 1. 経営学に関する知識・理解 282 429 目 2 経営課題の分析・解決に関する知識・理解 3 道徳・倫理的視点に関する知識・理解 62 249 4. 情報活用 分析能力 5. 一般的な問題分析・解決能力 427 6. 幅広い人々とのコミュニケーション能力 82 280 7. リーダーシップやチームワークに関する態度 75 221 8. 自己解決に関する態度 (Q20) ◆工学科(情報システム工学、ロボティクス) 0.5 200 400 1. 数学や統計学とデータサイエンスに関する知識・理解 学 日 2. プログラミング・データへースやセンサ・アクチュエーターといった 情報システム工学・ロボティックスに関する知識・理解 3. プロジェクト・マネジメント・UX等に関する知識・理解 4. 社会課題の発見、解決、行動のための知識・理解 5. チームを構成し課題解決を推進するための知識・経験

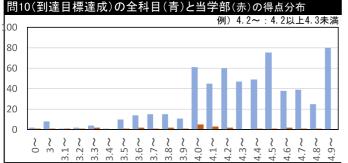
6. 経験を体系的に理解し、課題解決の実現性や継続性を 改善するための知識・理解 7. 社会規範や価値観の多様性、社会との関係、技術が 社会に与える影響についての知識・理解 8. 技術を起点とした課題解決の議論・提案・プレゼンテー

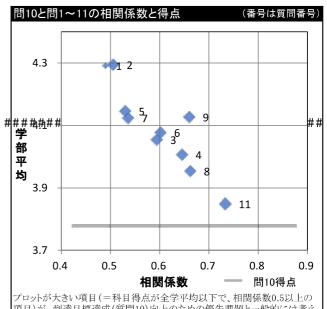
9 社会変容に併せて自ら成長し学び続け能力

ションの能力

履修者数 1030 工学部 学部 回答数 687 回答率 66.7% 回答者内訳 グラフ凡例 クローバル 外国語 経済 経営 国際 т どちらとも あまりそう チう ビジネス そう思う 学科 回答 無回答 そう思う 思わない 思わない 言えない n 0 0 O 687 n 配点 4 黄色アミガケは学部平均<全学平均 グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示) 80% 100% 学部平均 全学平均 20% 40% 60% 番号 シラバスには科目の到達目標、授業の進め方、評価の方法がわかり 95 4.53 4.29 361 204 やすく書かれていた。 授業はシラバスに記載された通りに進行した。(変更がある場合、事 93 4.54 4.29 356 214 前に十分な説明があった。) 授業準備や提出課題の指示は具体的でわかりやすく、戸惑うことな 107 4.42 4.05 308 204 く学習に取り組めた。 授業で用いた教材(教科書やプリント、動画など)は学習内容を理 113 4.01 4.42 301 195 解するのに有益だった。 授業中、教員の声は常に聴き取りやすく、資料などは参照しやすく 95 4.15 4.49 348 183 提示されていた。 教員は、学生の理解を確かめ、疑問などに十分応えながら、授業を 101 4.40 6 4.08 316 203 進めていた。 教員は、学生の発言や発表、提出物に十分なフィードバック(講評 90 4.12 4.39 328 206 や助言など)を行っていた。 学生間の話し合いや教員との問答などを通して、有意義な気づきや 122 3.95 4.31 295 189 学びが多く得られた。 私は、わからないこと(不明や興味)があれば、自分から調べたり考え 90 4.30 4.13 299 たりして解消に務めた。 私は、この科目の学習内容を十分に理解し、到達目標を達成でき 127 3.78 4.23 222 た/できるだろうと思う。 238 私は、この授業を受けて新たな興味や関心を得て、もっと深く、広く 124 3.85 4.26 11 235 238 学びたいと思った。 55 授業1回あたり平均してどのくらい時間をかけてこの準備(予習)や復 107 153 216 116 習、課題を行いましたか。 3.09 2.89 ■ 2 時間以上、 ■ 1 時間以上 2 時間未満 ■ 30 分以上 1 時間未満 ■ 10 分以上 30 分未満、 ■ 0 または 10 分未満 3. 98 4. 27 問1~12全問平均







9 社会変容に併せて自ら成長し学び続け能力

麗澤大学 2024秋セメスタ 1030

履修者数

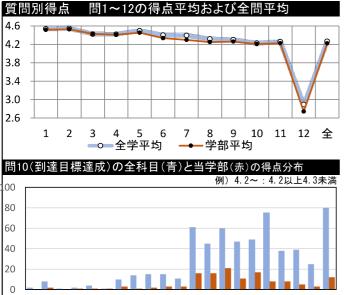
工学部 学部 回答数 687 回答率 66.7% この授業で力のついたもの、あるいは役にたったもの、授業内容で強調していたものは、どれですか。皆さんの所属する学科によって項目は 異なります。それぞれの学科内から、3つ以内でチェックしてください。 (Q15) ◆外国語学科(英コミ、英リベ、中国語・グロコミ、ドイツ語・ヨーロ、国際交流国際協力、ドイツ語・ド文化、日本語・国際コミ、ドイツ語・ヨ文化) 1. 語学力 目 2 文化・社会・歴史・教育等に関する知識・理解 3 道徳 倫理的能力 494 4. 情報技術に関する能力 221 5. 国際社会に関する理解能力 6. 他者に対する態度 473 7. 国際社会に対する態度 271 (Q16) ◆国際学科(日本学·国際コミ、国際交流国際協力) 0.5 200 400 1. 世界の言語・文化・情勢に関する知識・理解 442 2. 自己の文化・社会に関する知識・理解 3. 知識と現実の社会との関係に関する知識・理解 346 4. 大学で学ぶべき知的技術力 5. 情報分析に関する能力 235 6. 問題解決能力 7. 多様な価値観に対する態度 8. 多文化共生に対する態度 (Q17) ◆グローバルビジネス学科(グロビ) 100 200 1 異文化に対する知識・理解 科 191 2 経営学 経済学に関する知識 理解 3. グローバルビジネスにおける道徳倫理についての知識・理解 138 4. 英語力(中国ビジネスプログラムの場合は中国語) 5. 情報分析に関する能力 160 6. 問題解決能力 7 国籍の異なる者との共生に関する態度 8. リーダーシップに対する態度 (Q18) ◆経済学科(経済、観光・地域創生、グローバル人材) 0.5 200 400 1. 経済学に関する知識・理解 目 2. 経済社会の地域性・多様性に関する知識・理解 3. グローバルな視点から経済社会を分析できる知識・理解 310 4. 計量経済学および統計学に関する知識・理解 131 5. 経済現象に経済学以外の知識を結びつけて考える能力 6. ステークホルダーとの適切なコミュニケーション能力 106 7. 市民としての社会的責任に関する態度 8. 自己解決に関する態度 (Q19) ◆経営学科(経営、スポーツビジネス、AI・ビジネス、会計ファイナンス、ビジネスデザイン、ファミリビジネス) 200 400 1 経営学に関する知識・理解 429 目 学 2 経営課題の分析・解決に関する知識・理解 3 道徳・倫理的視点に関する知識・理解 249 4. 情報活用 分析能力 5. 一般的な問題分析・解決能力 280 6. 幅広い人々とのコミュニケーション能力 7. リーダーシップやチームワークに関する態度 221 8. 自己解決に関する態度 (Q20) ◆工学科(情報システム工学、ロボティクス) 200 400 0 200 400 1. 数学や統計学とデータサイエンスに関する知識・理解 日 学 2. プログラミング・データへースやセンサ・アクチュエーターといった 情報システム工学・ロボティックスに関する知識・理解 3. プロジェクト・マネジメント・UX等に関する知識・理解 71 4. 社会課題の発見、解決、行動のための知識・理解 5. チームを構成し課題解決を推進するための知識・経験 130 6. 経験を体系的に理解し、課題解決の実現性や継続性を 改善するための知識・理解 7. 社会規範や価値観の多様性、社会との関係、技術が 社会に与える影響についての知識・理解 8. 技術を起点とした課題解決の議論・提案・ブレゼンテー ションの能力 42

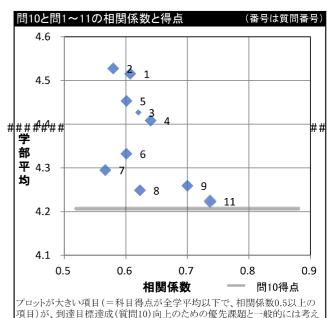
履修者数 6750 全学部共通 学部 回答数 2532 回答率 37.5% 回答者内訳

グローバル 外国語 経済 経営 国際 エ ピジネス 学科 648 473 154 552 225 480

グラフ凡例						
回答	そう思う	やや そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	そう 思わない	無回答
配点	5	4	3	2	1	_

グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示) 0% 黄色アミガケは学部平均<全学平均 80% 100% 学部平均 全学平均 20% 40% 60% 番号 シラバスには科目の到達目標、授業の進め方、評価の方法がわかり 4.53 4. 52 1603 714 やすく書かれていた。 授業はシラバスに記載された通りに進行した。(変更がある場合、事 4.54 4.53 1615 712 前に十分な説明があった。) 授業準備や提出課題の指示は具体的でわかりやすく、戸惑うことな 4.42 4.43 1505 734 く学習に取り組めた。 授業で用いた教材(教科書やプリント、動画など)は学習内容を理 209 4.41 4.42 1476 解するのに有益だった。 授業中、教員の声は常に聴き取りやすく、資料などは参照しやすく 4.45 4.49 1551 709 提示されていた。 教員は、学生の理解を確かめ、疑問などに十分応えながら、授業を 269 4.40 6 4.33 1402 741 進めていた。 教員は、学生の発言や発表、提出物に十分なフィードバック(講評 285 4.30 4.39 1380 726 や助言など)を行っていた。 学生間の話し合いや教員との問答などを通して、有意義な気づきや 308 4.25 4.31 1316 759 学びが多く得られた。 私は、わからないこと(不明や興味)があれば、自分から調べたり考え 301 4.30 4.26 1257 たりして解消に務めた。 私は、この科目の学習内容を十分に理解し、到達目標を達成でき 302 4.21 4.23 1124 た/できるだろうと思う。 981 私は、この授業を受けて新たな興味や関心を得て、もっと深く、広く 298 4.22 4.26 11 1197 898 学びたいと思った。 授業1回あたり平均してどのくらい時間をかけてこの準備(予習)や復 425 908 622 404 習、課題を行いましたか。 2.74 2.89 ■ 2 時間以上、 ■ 1 時間以上 2 時間未満 ■ 30 分以上 1 時間未満 ■ 10 分以上 30 分未満、 ■ 0 または 10 分未満 4. 22 4. 27 問1~12全問平均





麗澤大学 授業改善アンケート 学部別集計 2024秋セメスタ 履修者数 6750 全学部共涌 学部 回答数 2532 回答率 37.5% この授業で力のついたもの、あるいは役にたったもの、授業内容で強調していたものは、どれですか。皆さんの所属する学科によって項目は 異なります。それぞれの学科内から、3つ以内でチェックしてください。 (Q15) ◆外国語学科(英コミ、英リベ、中国語・グロコミ、ドイツ語・ヨーロ、国際交流国際協力、ドイツ語・ド文化、日本語・国際コミ、ドイツ語・コ文化) 1. 語学力 214 学 2. 文化・社会・歴史・教育等に関する知識・理解 3 道徳 倫理的能力 494 4. 情報技術に関する能力 102 221 5. 国際社会に関する理解能力 118 651 6. 他者に対する態度 106 473 7. 国際社会に対する態度 271 (Q16) ◆国際学科(日本学·国際コミ、国際交流国際協力) 50 100 200 400 1. 世界の言語・文化・情勢に関する知識・理解 82 442 2. 自己の文化・社会に関する知識・理解 3. 知識と現実の社会との関係に関する知識・理解 346 4. 大学で学ぶべき知的技術力 5. 情報分析に関する能力 53 235 6. 問題解決能力 7. 多様な価値観に対する態度 8. 多文化共生に対する態度 (Q17) ◆グローバルビジネス学科(グロビ) 100 200 1 異文化に対する知識・理解 科 191 2 経営学 経済学に関する知識 理解 3. グローバルビジネスにおける道徳倫理についての知識・理解 138 4. 英語力(中国ビジネスプログラムの場合は中国語) 5. 情報分析に関する能力 160 6. 問題解決能力 7 国籍の異なる者との共生に関する態度 23 8. リーダーシップに対する態度 (Q18) ◆経済学科(経済、観光・地域創生、グローバル人材) 100 200 200 400 1. 経済学に関する知識・理解 目 2. 経済社会の地域性・多様性に関する知識・理解 113 3. グローバルな視点から経済社会を分析できる知識・理解 310 4. 計量経済学および統計学に関する知識・理解 19 131 5. 経済現象に経済学以外の知識を結びつけて考える能力 6. ステークホルダーとの適切なコミュニケーション能力 68 106 7. 市民としての社会的責任に関する態度 8. 自己解決に関する態度 (Q19) ◆経営学科(経営、スポーツビジネス、AI・ビジネス、会計ファイナンス、ビジネスデザイン、ファミリビジネス)



